

- ◆企画名 ピア・コミュニティ夏合宿
 日程 平成25年9月14日(土)～9月15日(日)
 場所 関西大学セミナーハウス 高岳館
 参加者数 40名(ピア・サポータ14名、研修生14名、教職員7名、学生支援室TA5名)
 目的

1. 合宿を通じて、ピア・サポータとしての共通認識を確認する。
2. 個人がピア・サポータとして行動するきっかけをつくる。
3. ピア・サポータとしてのスキルを身につける。

内 容

9月14日(土)	9月15日(日)
13:00 開会挨拶・館内説明	8:00 朝食
13:20 アイスブレイク①	9:00 アイスブレイク②
14:00 休憩・準備	9:30 休憩・準備
14:10 ピア・コミュニティとは	9:40 傾聴のワーク
15:10 休憩・準備	11:10 休憩・準備
15:20 コミュニティ紹介	11:20 ボディワーク「座禅」
16:10 休憩・準備	12:00 昼食
16:20 ピアエリアについて議論	13:00 応用ワーク
18:00 夕食	14:30 休憩・準備
19:30 入浴	14:40 黒田所長のご挨拶&合宿振り返り
20:30 懇親会開始	15:00 解散
21:30 懇親会終了、就寝	

感 想

他コミュニティからも協力していただけたため、合宿班は多くのサポータで構成することができた。その結果、合宿運営に対する十分な意見の交換を行い、充実した合宿とすることができた。また、今回の合宿より当日を想定して当日の役割分担について事前にしっかりと考えることにしたため、合宿がスムーズに進行したのは大きな進歩であると考えた。また、合宿2日目の朝に、合宿班で集まり当日の流れの確認と決起集会を急ぎよ行った場面は喜ばしい瞬間であった。新体制での初めての合宿運営であったが、つづがなく合宿を運営し切れたのは、大きな経験となった。

改 善 点

- ・1日目の受付で慌ててしまう場面があったのでもう少し事前の確認が必要であった。
- ・懇親会の時間が短かったので、懇親会の後二次会や自由参加のゲームを行うべきだったかもしれない。
- ・懇親会の時いろいろな人と交流するために立食形式にしたり、座席を指定したりしたほうがよかった。
- ・合宿班サポータ内で途中参加の人を把握できていない場面があったので、合宿参加者の最終決定時での確認を十分に共有する必要がある。
- ・合宿班結成時にサポータ同士で連携を深めるために食事会があればよかった。
- ・合宿全体として企画同士のつながりをもたせたほうがよかった。